2026 年 11 月

東海実務補習所通所案内（2026 年期）

1．全般事項

- 「**実務補習の手引き**」を熟読すること
- **実務補習のミッション、ビジョン、行動指針**を心得ること
- **日程および実務補習に関する連絡は、会計教育研修機構（JFAEL）のウェブサイト***に掲示される。各自へ直接連絡は原則行われないため自身の責任で確認すること
- 講義取得単位、考査及び課題研究の成績、お知らせは「**補習生マイページ**（ウェブサイト右上のアイコンからログイン）」**で確認する**こと

***会計教育研修機構（JFAEL） ウェブサイト リンク集**

◇実務補習ページ https://jfael.or.jp/institution/

◇東海実務補習所ページ https://jfael.or.jp/institution/tokai

◆補習生マイページ（ログインページ） https://ja.jfael.or.jp/login.php

◆e ラーニング（ログインページ） https://e-ja.jfael.or.jp/



2．ゼミナールおよびディスカッション

※Advice※

・修了要件を満たすためには、J1～J3 で 30 単位（10 コマ）の取得が必要です。

・現在のカリキュラムでは、J1～J3 で 45 単位(15 コマ)を予定していますが、**いかなる理由（業務都合・体調不良・天候および交通事情等）があっても出席しなければ単位は付与しません**ので、不測の事態に備えて、原則、全て受講してください。

・出席することが原則のため、欠席する場合は、事前に欠席連絡をしてください（連絡フォームはウェブサイトに掲示）。

内容
• 現場で必要なコミュニケーション能力、相手の考えを理解した上で自らの知識や経験を再構築し、分かりやすく伝えるアウトプット能力を向上させることを目的とする演習であり、グループワークなので、原則、全員参加すること。 • 各グループに、ファシリテーターとして運営委員（公認会計士）も参加する。

ゼミナール	ディスカッション
• 事前にeラーニング等で受講した講義科目に準拠し、テキスト・資料からチームでの分析等を行い、議論や発表を行う。	• 出題テーマに対してチームで議論を取り纏め発表を行う。他チームとのディベートを行なう場合もある。

3．宿泊研修

冬（２月頃）と夏（６月頃）に１泊２日の宿泊研修を行う。

原則、全員参加であるため、欠席する場合は事前に欠席連絡をしてください（連絡フォームはウェブサイトに掲示）。

4．考査・課題研究について

「実務補習の手引き」で、実務補習修了の要件をしっかり確認すること。

考査や課題研究についての情報はウェブサイトに掲載されるので確認すること。

考査	課題研究
• 試験のこと • ３年間で計10回ある （J1／7回、J2／2回、J3／1回）	• 論文のこと • ３年間で計６回ある （J1／3回、J2／2回、J3／1回）

※Advice※

・修了要件をクリアするためには、考査（監査と税務ぞれぞれ）および課題研究ともに平均６割必要なので、各回６割以上の得点を目指してください。

・２回ある**税務の考査は対象の講義を受講して考査に臨んでください。**

・考査および課題研究ともに、対象学年のうちに要件を満たす得点を取り、持ち越さず、着実に積み上げていくことを強く推奨します。

５．賞罰

表彰：修業年限において実施される考査・課題研究の点数で判断し、成績優秀者（金賞及び銀賞、最優秀論文賞）を修了年に実施される入所式にて表彰する。その他、所定のカリキュラムの全てを達成した修了生に対し皆勤賞を授与する

懲戒：法令や実務補習規程に違反し、又は実務補習生としての体面を汚したとき、懲戒（退所、履修の停止又は戒告）を行う

６．東海実務補習所

所在地

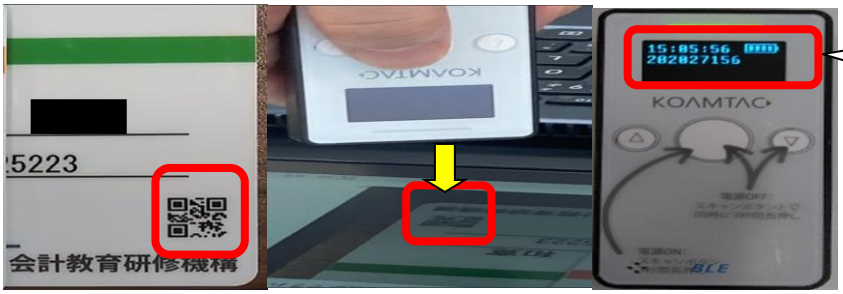
〒450-0002　愛知県名古屋市中村区名駅四丁目４番１０号
名古屋クロスコートタワー11 階　日本公認会計士協会東海会内
代表 TEL：052-533-1112　FAX 052-533-1113　（日本公認会計士協会東海会）
E-mail： tokai-hosyu@sec.jicpa.or.jp　**ホームページ：** https://tokai.jicpa.or.jp/

※一般企業が同じフロアにあるため、館内では静粛にすること。
※準会員の方は、東海会のコワーキングスペースが利用可能。

７．出席登録の方法

出席登録は、補習生カード(QR コード)を講義の**開始時と終了時の２回**機械で読み取ることで行う。

※**開始時刻までに登録を完了しないと遅刻**となるため、余裕をもって受付すること。
※補習生カードは講義・考査の際には、必ず、携帯すること。



読み取った補習生カード番号が表示される。
必ず確認すること！

注１．不正防止のため、本人以外の者が使用した場合は、当日の出席単位を認めない。
なお、依頼した者・依頼された者の両方について、当日の出席単位×２を減じる等、実務補習所運営委員会で審議の上、相応のペナルティーを科す。
注２．考査では、受験者の本人確認で必要なため、持参すること。
注３．カードでの出席登録忘れ（または出席簿の記入忘れ）は欠席扱いとする。
※後日の申し出は一切受け付けない。

◇補習生カード番号(9 ケタ)
補習生カード番号は「公認会計士試験合格年＋合格証書番号」を組み合わせた 9 ケタの数字で、不変の番号である。この番号は各補習生に配布される「補習生カード」に記載されており、実務補習所での出席管理や各種申請、取得単位確認システム及び e ラーニングシステムへのログインに使用する

以上

○本案内の内容に変更があった場合、変更内容については実務補習所ウェブサイトに随時掲載されます。適宜、実務補習所ウェブサイトにアクセスし、最新情報を各自で確認してください。

実務補習所ウェブサイト：https://jfael.or.jp/institution/

［実務補習機関］　一般財団法人　会計教育研修機構
東海実務補習所運営委員会

＊準会員の方へ＊

東海会コワーキングスペース

東海会は、事務局を会員・準会員専用のコワーキングスペースとして開放しています。
準会員の方はご利用いただけますので、よろしければご活用ください。
登録方法および詳細は、東海会ホームページをご覧ください。

★jicpa 東海会ホームページ： https://tokai.jicpa.or.jp/

